

2025.12.26 発行
NO.416

SHINING

0942-27-2039
0942-27-2086
<https://h-polepole.com/>

2025年もお世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。

今年は、出会いの場Lala（児童短期入所）の事業開始、法人設立25周年、出会いの場ボレボレ改修工事に向けた準備など、新たな一歩を踏み出した一年となりました。お父さん、お母さんたちが焼いてきた「たこ焼き」の作り方が、Leoのお父さんお母さんに引き継がれようとしている歴史的な瞬間でもあるように思います。25年前とは、時代背景が全く異りますが、子どもをきっかけにつながりを作りたい、子どものために何かしたいという思いは今も変わりません。拓くの文化や思いを次に継承できるように、私たちも頑張っていきたいと思います。今年もご理解ご協力賜り誠にありがとうございました。
（統括本部長 北岡 さとみ）

大分市佐賀関大規模火災の現地で炊き出しを行いました。

11月18日に大分市佐賀関にて170棟以上に及ぶ大規模火災が発生しました。テレビでも大きく報道されている中、発災3日後の21日に現地へ駆けつけました。現場に入ることはできませんでしたが、発災現場近くの公民館で110名が避難されていました。ホールはパーテーションで個別に仕切り、居住スペースを確保、食事は毎食お弁当、入浴は自車で30分程の温泉施設へ出向かなければならぬ状況でした。

現地入りするにあたり、久留米市の防災対策課をとおして、現地の必要物資等を確認してもらいました。その時は、バスタオルが欲しいとの要望でしたが、実際は、物資は足りているからと準備した量の半分をお渡しすることとなりました。

12月からは、毎週月曜日に、温かい食事を提供したいと計画し、防災災害プロジェクトメンバー支援したいと申し出があった企業など5~6名で、炊き出し釜や食材を大型トラックに積んで、片道2時間半から3時間、車2台で行きました。私自身は炊き出し窯を使用した経験はなかったのですが、同行メンバーと一緒に操作することで2回目以降は少しづつ窯の準備もできるようになってきました。同じ人がやり続けるのではなく、いろんな人が携わっていくことで突発的な発災時に活躍できる人が増えると思います。メニューについては、現地から、野菜不足である、温かいものがいい、などの意見をいただき、バランスを考えながら前日から準備しました。現地で炊き出しの準備をしていると「今日のメニューは何?」と尋ねられたり、「美味しいかったよ」とお声かけていただいたら嬉しくなります。

今回最初に支援を開始したのは、地元の公民館職員だったそうです。現地では、日々状況や要望が変わり、被災者の声を行政に届けても、それをまとめる担当職員が毎日変わることで情報の共有が難しかったり、混乱することも多いようです。

もし久留米で広域にわたり発災したとしたら、行政だけでは対応が間に合いません。そんな時こそ地元住民が寄り添い、協力しながら生きるために支えあう必要があると感じました。避難所は26日に閉鎖されます。これからも、私たちができる事から始めていきたいと思います。
(事務長 福井 尚子)



この日のメニューは、
中華丼、野菜スープ、
野菜中華あえ、アップルパイ
芋食パン



えがお 笑顔あふれる冬のひととき！バーベキュー会とクリスマス&お疲れ様会

11月29日「いい肉の日」、11月後半とは思えないポカポカ陽気の中、お楽しみバーベキュー会を開催しました。今日は保護者の皆様も一緒に楽しめます。メンバーの元気な「乾杯」でスタート。「お肉焼けたよ～」「おいしそ～」と楽しげな声があちこちで響きました。

メニューも盛りだくさん、デザートには焼きマシュマロチョコかけまで、おなかも心も大満足のひとときとなりました。会場設営から火起こし、焼き場のお手伝いをしてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

開放感のあるお外で、普段なかなかゆっくりお話しできない保護者さん同士、そしてメンバー・スタッフとの交流も深めることができました。こうした「つながり」をこれからも大切にしていきたいと思います。2025年を締めくくるのは、クリスマス&お疲れ様会。今回もみんながしたいことを話し合い、チームに分かれて買い物から企画・進行まで自分たちで考え、準備を進めてきました。メインイベントは「プレゼント交換」ではなく、なんと「プレゼント探し」。自分たちで選んだプレゼントが誰の手に渡るか、わくわくな宝探しとなりました。またみんなの食べたい物リストもあり、お楽しみ盛りだくさんの笑顔あふれる1日となりました。

来年も夢工房らしく、みんなで手を取り合って進んでいけたらと思います。
(夢工房管理者 野上真紀子)



12月はイベント盛りだくさん♪ 今年もありがとうございました♪

今年もLeoには、12月24日・25日の2日間に渡りサンタさんがやって来てくれました。クリスマス会ではみんなで曲に合わせてハンドベル演奏をしたり、プレゼントの形をした積み木を積み上げたり、並べたり、お友達に『どーぞ』と渡したり、クリスマスのひと時を満喫しました。もちろんランチメニューは手作りの『サンタクロースのハヤシライスとトナカイのハンバーグ、星形卵焼き、たこ焼きツリー』をみんなでお腹いっぱい食べました。毎年クリスマスプレゼントにケーキを届けてくださる鳥越建設代表取締役社長鳥越一郎様や毎年サンタ役を楽しみに担ってくれたり、プレゼントを配ってくれる近所の佐藤のおじちゃんのお陰で無事にクリスマス会を終えることが出来ました。そして、今年のイベントは27日の『もちつき』のみとなりました。

今年も最後まで保護者・地域の皆様のご協力のもと、子どもたちが沢山のことを体験し、学び合うことができました。本当にありがとうございました。来年は、1月5日からのスタートです。どうぞよろしくお願ひいたします。

(保育士 井元 ひとみ)

